

浦和ルーテル学院 中学校・高等学校

少人数教育で生徒の才能を見極め、個別指導でその子に適した教育を提供する

米国ルーテル教会ミズリ派によって1953年に創立。2015年にさいたま市の美園新校舎に全面移転した。小中高の一貫教育が基本だが、中学高校でも積極的に募集を行う。少人数教育を見いだして伸ばす教育に定評がある。



浦和ルーテル学院 中学校・高等学校

福島宏政 校長

もう一つの目標は、神様からの贈り物（ギフト）である才能を見だし、それを十分に伸ばしてゆくことにあります」と説明する。

たとえ本人でも、自らの才能を見いだすのは難しい。保護者にとってもそれは同様だ。好きなことと才能は違うこともある。同校では、第三者である教師たちが、日々の学校生活の中で、生徒をきめ細かく観察し、その子の才能を見いだしてゆく。

2 016年「学力を伸ばしてくれる学校」（森上教育研究所調べ）で、首都圏で1位を獲得した浦和ルーテル学院。中高6年間の偏差値の伸びは13・8と飛び抜けて高い。なぜこれほどまでに学力が伸びるのか。その理由は少人数教育を背景に、生徒一人一人の個性と才能を見極め、生徒に適した「個別指導」を行っているからだ。

福島宏政校長は、「本校の目標は、感謝や思いやりを忘れない、心豊かな人を育てること。

だすのだ。

才能ごとに指導
幅広い分野へ進学

17年度から、新たに「ワールド・プログラム」が導入された。生徒たちは、アーツ・サイエンス・サイエンスの三つのフィールドから関心のある分野を選択、通常授業の他にアクティブラーニング、学外体験学習、検定取得などの学習活動を行ってゆく。将来のハイレベルな進路実現に向けて、興味関心や特技を伸ばしてゆくというプログラムである。

「選択した分野を学習してゆくうちに、本来の自分の才能に気付くこともあります。教師たちも生徒たちを見て、理科が好きだと言っけれど、歴史の授業で生き生きとしている。英文

科に進みたいと言っているが、下級生の指導が上手なので教育系が向いているのでは」と思うこともあり、実際にそのアドバイスによって成功している例はたくさんあります」（福島校長）

一旦進路が決まると、徹底した個別指導が行われる。例えば大学入試で地学を選択する生徒が1人でも、専任の教師が付いて受験講座を行う。美術系の大学ならば美術担当の教師が、医学部を目指すなら理数系の教師が付きつきりで指導を行う。志望の多彩さは、合格実績を見れば分かる。東大、東京芸大、医学部、早慶上理、GMARCH、海外の大学まで、進路先は実に幅広い。それは各生



アットホームな校風は生徒と先生の距離が近く、学校全体が、「大きな家族」と表現されることも多い

徒の才能に最適だと思われる進路指導を行った結果なのだ。

「生徒同士や教師と生徒の間に垣根がなく学校全体が大きな家族」（福島校長）という浦和ルーテル学院。生徒が幸福であること、すなわち才能を伸ばしてくれる教育がここにある。

学校DATA

最寄り駅 JR京浜東北線「北浦和」、
JR武蔵野線「東川口」、
東武スカイツリーライン「北越谷」、
埼玉高速鉄道「浦和美園」
の各駅よりスクールバス

所在地 〒336-0974
埼玉県さいたま市緑区大崎3642

TEL 048-711-8221

URL <http://www.uls.ed.jp/>